

森の風 の記憶

vol.110

ウェルネスツアーの朝に出会った日の出

令和7年度 冬号(通巻110号)

12月26日発行 まちむら応援倶楽部 Mori no Kaze no Kioku

2025 季節のやま学校 ぷらっと

料金

大人:5,000円/人
子ども:4,000円/人
村民・特別会員500円割引
(昼食代・ガイド代・体験料込)

定員

最少4名～最大10名

申込は、開催1週間前まで!

諸塚でやま学校しよう!

「やま学校」とは、学校に行ったフリして山で遊ぶこと。

エコツアー「諸塚でやま学校しよう!」は、そんな山学校からヒントをもらいあるがままの豊かな自然と、そこに生きる人々の暮らしの姿にふれる旅になっています。

世界農業遺産にも認定された森の暮らしを心と体をフルに使って実体験する、諸塚ならではの旅に出かけませんか?

お申込・詳細は「諸塚村観光協会」まで!

☎0982-65-0178(しいたけの館21内)

<https://www.morotsuka-tourism.jp/>



1月18日(日)・2月14日(土)

各1週間前〆切

旬の原木しいたけ収穫と しいたけピザ

data

冬の楽しみ、しいたけ狩り! 原木から上手に収穫出来たときの喜びは格別です。採れたてのしいたけをピザにして舌鼓!

集合:10時 しいたけの館21
解散:15時頃
会場:農家民宿「新家」



3月8日(日)

3月1日〆切

手すき和紙とミツマタ

data

諸塚で手すき和紙体験!
さらに、和紙の原料になるミツマタを刈って蒸して皮をはぐ工程もご用意。するりと剥げる快感にハマること間違いなし!

集合:10時 しいたけの館21
解散:15時頃
会場:もつか和紙すきや



MOROTSUKA WELLNESS TOUR 2025 AUTUMN

1日目

11月29日(土)、30日(日)の2日間、お天気にも恵まれ、県内外から総勢14名の皆さまがご参加。日向市駅に集合いただき送迎バスで池の窪グリーンパークへ。到着後、芝生広場にてオリエンテーションを行い、参加者同士の自己紹介をして、お腹が空いてきたところで、「どんこ亭」特製「めんぱ弁当」をご賞味。なば炊き込みごはんや煮しめ等諸塚の食材を堪能いただきました。

お腹も満たされ次に「秋政展望台」へ。モザイク林相の雄大な景色や、諸塚山の伝承に関するお話を案内しました。しいたけを形取ったポーズで集合写真をぱちり。秋政展望台をあとにし、再度池の窪へ。清々しい空気の中での「森のサウンドバスヨガ」の時間。WELLNESS MIYAZAKIの蔵本薫さん指導のもと心と体をリフレッシュし、その後コーヒープレイクと森のアロマサウナ体験。夕食は、地元の奈須裕助シェフによる、諸塚産の食材を使った和食コース料理全7品がふるまわれました。この日使われた地元産食材は、椎茸・なめこ・木耳・猪肉・地鶏・米・柚子・唐辛子・トマト・ミニトマト・さつま芋・ヤーコン・自然薯などなど!じっくり味わいながらワイン、ビール、諸塚産の焼酎なども楽しみ大いに賑わいました。



2日目

2日目、早起きをした参加者は秋政展望台へウォーキング。美しい朝日を眺めることができました(本誌表紙の写真はその時のものです)。ビュッフェ式の朝食をしっかりといただき、バスに乗って「金鶏寺」へ移動。岩切真道住職より案内していただき座禅・写経体験を2班に分かれ交代に行いました。その後「どんこ亭」にて生なば南蛮と煮しめの定食のお昼ごはん。午後は、水見しいたけ団地へ移動し小川重好さんよりしいたけ栽培のお話を伺い、しいたけ収穫体験。袋いっぱいにしいたけを収穫し大変喜ばれました。最後はやまの百貨店「もろっこはうす」に寄り、お買い物タイム。諸塚での思い出を胸に送迎バスにて日向市駅へ移動し解散となりました。





記憶を紡ぐ あの日の1枚



森の古民家やましぎの杜で体験ツアー開催

1999年に改修整備が行われた森の古民家「やましぎの杜」。

現在村内に5か所ある簡易宿泊所、森の古民家シリーズの先駆けでした。この年からやましぎの杜を会場として体験ツアーが始まりました。当時は「アウトドア農林業体験ツアー」と題して、毎月年12回季節ごとの田んぼ・畑ごと、山しごとを実践。

リニューアル当時のやましぎの杜は、屋根を杉皮で葺いていました。

このコーナーでは、まちの人とむらびとが繋がり紡いできた諸塚村の観光・交流の足跡を写真からたどっていきます。読者の皆さんからのお写真投稿も歓迎します。

毎年恒例

第41回 諸塚山山開き

2026年3月1日(日)開催！

開催に向けて、今年度も準備を進めております。諸塚山は、登山初心者の方やお子さんにもおすすめのお山です。自然の気持ちよさや、登り切った達成感を味わうのも楽しみのひとつ。みんなで山頂目指して登りましょう！

当日の駐車場にもなる飯干緑地広場では、特産品や美味しい食べ物の販売も予定。さらに1か月間のウォークラリーも同日スタート！今年もぜひ遊びに来てください。



柚子ちぎりと柚子胡椒

11月22日(土)
開催

今回のやま学校は森の古民家「やましぎの杜」を会場に柚子ちぎりと柚子ごしょう企画を行いました。しいたけの館に集合後、本日会場の「やましぎの杜」に移動し、まずはオリエンテーション、参加者のみなさんの自己紹介、スタッフ紹介、スケジュール案内を行いました。

鹿児島県霧島市より2名、日向市2名、延岡市5名、村内1名計10名様(男性2名、女性8名)の参加者でした。

お天気にも恵まれ、ゆず取りスタート。高枝ばさみで枝を切り倒す担当、枝の下で落ちてきた枝から柚子を収穫する担当、それぞれに分かれ収穫したゆずをバケツに一杯になったらコンテナに移しながら午前中ゆず収穫を楽しまれています。コンテナ箱に収穫したゆずが一杯になったところで、お待ちかね

のお昼ごはん。大変好評のどんこ亭お手製の「めんぱ弁当」をご準備。しいたけ炊込みごはん、煮しめなど諸塚の食材を使った内容で参加者みなさん大変喜ばれていました。お腹も満ちたところで午後からは収穫したゆずを使って柚子ごしょう作りに挑戦!

①乾し唐辛子をお湯に10分ほど浸ける。②手慣れた包丁さばきでまずはひたすら皮むきを行い、むいた皮をみじん切りにする。③唐辛子の水を切り、へたの部分を取り落とし、種ごとみじん切り。④柚子と唐辛子をすりこぎでごりごりと擦る。⑤擦りながら薄口しょうゆを少しずつ入れていき、ペースト状になれば完成。(ミキサーを当日は使用しました)

完成した柚子ごしょうは瓶詰し、収穫した柚子と一緒にお土産に持ち帰られました。

帰られたあとはご自宅でゆず風呂でも入られたのではないのでしょうか。



編集後記

今年も残り僅かになりましたね。今年は台風やその他の災害もなく穏やかな1年でした。又、村民文化祭では三山ひろし氏の歌謡ショーに四千人もの観客が集まり減多に見ない風景でした。皆様お身体に気を付けて良い新年をお迎えくださいませ。

尾形

11月に1泊2日で米国からの留学生をお迎えして、そば打ち体験と座禅・写経の体験を行いました。写経では、筆ペンをうまく使い意外なほどきれいに漢字を書き写している人が多く驚かされました!

田邊

令和8年はやりがい・刺激のある日々が送れるよう、変化の年にしたいです。笑って、会話のある環境が好きなので自分の思っている事を行動に変えていきたいです。

黒木

雑穀料理の教室に参加したり、笛を教えてもらったり。初めての体験を色々させてもらっています。わくわくすることがたくさんで、時間が足りない!が悩みです。

谷

最近休みの日は、近隣の温泉南郷温泉山霧、門川温泉こころの杜によくいきます。サウナが大好きでゆっくり汗を流しリフレッシュ!!売店で販売しているオリジナルサウナハット買おうかなあ。

福田

お申込・詳細は「もろつかナビ」もしくは「諸塚村観光協会」まで!

情報発信中!

もろつかストア
X(旧 Twitter)
Instagram / YouTube
facebook



〒883-1301
宮崎県東臼杵郡諸塚村大字家代3068
しいたけの館21内

一般社団法人諸塚村観光協会

☎ 0982-65-0178 FAX:0982-65-0189

<https://www.morotsuka-tourism.jp/>



世界農業遺産
高千穂郷・椎葉山地域
GRAND Takachiho - Shibusima

しぜんと、
つながる。



諸塚村
Morotsuka Vill.